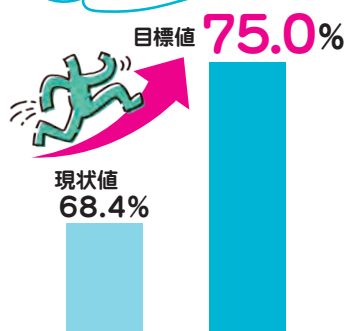




市民の誰もがスポーツを楽しみ 豊かな生活を送り続けられる 武蔵野市

「第二期武蔵野市スポーツ推進計画」が スタートします

成人等のスポーツ実施率（週1日以上）



武蔵野市のスポーツ・運動に関するアンケート調査（令和2年度実施）



計画期間 令和4年度から令和13年度まで

5つの基本方針

スポーツを取り巻く社会情勢の変化や、
個人のライフスタイル・価値観の多様化が進む中で、
市民一人ひとりがスポーツの価値を享受できるよう、施策を展開していきます。

この計画では、遊びやレクリエーション、
健康づくりや介護予防のための運動、自然に親しむ野外活動、電子機器を利用してゲーム感覚で身体を動かすものなども含めて、自ら楽しむ身体活動全てをスポーツとしてとらえます。

I
誰もが
スポーツを楽しめる
機会の創出

II
障害者
スポーツの
推進

III
スポーツを
支える担い手づくりと
活動支援

IV
スポーツに
親しむ
環境づくり

V
武蔵野市の
特性を生かした
スポーツ文化の
醸成



▲計画本文

重点施策

1. 多様な主体が楽しむスポーツの推進

一人ひとりの年代やライフスタイル等に応じた取組みを進めます。特に、スポーツ実施率が低い子育て世代・働き盛り世代に対して、より一層スポーツに親しめる機会を提供します。

2. 新たなスポーツとの出会いの創出

アーバンスポーツやデジタルを活用したスポーツなど、新たなスポーツとの出会いを創出し、これまで以上のスポーツの楽しみ方を提供します。

3. 障害者がスポーツに親しめる機会の創出

障害者が自由に、かつ気軽にスポーツに親しめるよう、身近な場所で身体を動かす楽しさを体感できる機会の充実を図ります。

4. スポーツ支援団体等との連携の推進

多様化する市民ニーズなどに向けて、民間企業やスポーツ関連団体等との役割分担や連携を強化し、スポーツの場の提供、指導のノウハウなどの充実を図ります。

5. スポーツ施設の整備

武蔵野総合体育館は、令和8年度から10年度に大規模改修工事を行います。また、屋外プールの廃止と、温水プール・管理棟の建替えによって、遊泳コースを増やし、バリアフリー化を図るなど、年間を通して誰もが利用しやすいプールのあり方について、第六期長期計画・調整計画の策定のなかでさらに議論を深めます。

6. 多様なスポーツの楽しみ方の創出

スポーツの魅力をより深く知る機会やスポーツを始めるきっかけづくりのため、トップアスリートとの交流の機会を提供します。



子育て支援スポーツ教室



ボッチャ 武蔵野カップ



パブリックビューイング



Sports for All
イベント



はじめてのスケートボード教室



武蔵野総合体育館・
武蔵野陸上競技場

問合せ 生涯学習スポーツ課 スポーツ振興係 TEL (60) 1903

今年も
やります
市内中学校
総合体育大会

令和3年度の結果

種目	性別	学年	優勝校
バスケットボール	男	1・2	成蹊
	女	1・2	藤村女子
バレーボール	女	1・2	第五
	女	3	第五
バドミントン	男	1	聖徳
	男	2	第三
	女	1	第四
	女	2	第三

種目	性別	学年	優勝校
卓球	男		第四
	女		第二
剣道（個人戦）	男	1	聖徳
	女	1	都立武蔵
	男	2	成蹊
	女	2	武蔵野大
	男	3	成蹊
	女	3	成蹊

種目	性別	学年	優勝校
野球	男	1・2	第三
ソフトテニス	女	1・2	第四・A
サッカー	男		都立武蔵
硬式テニス	女		成蹊・A

※ソフトテニス男子、陸上、硬式テニス男子は中止

問合せ 指導課 指導事務担当 TEL (60) 1897

第一中学校

第五中学校

改築事業を進めています



新校舎のコンセプト

新校舎は、「校舎全体をゆるやかにつなぐ学びの空間整備」を目指し、主体的・対話的で深い学びの活性化、個別最適な学び・協働的な学びを促す空間づくりを進めます。このような学習活動を支援する場として、学校の中心に開放的なラーニングコモンズを整備します。ラーニングコモンズとは、従来の学校図書館にICT機器を活用できる環境を兼ね備え、集団での調べ学習や自習等に使用できる多目的室を併設した空間です。

旧校舎の解体工事は令和4年9月頃から、新校舎の建設工事は令和5年7月頃から着工する予定です。



武蔵野市立第一中学校
改築事業



武蔵野市立第五中学校
改築事業

第一中学校 改築イメージ



外観鳥瞰図

隣接する中央コミュニティセンター、市民文化会館と連携した中町の魅力を高めるひらかれた学校



ラーニングコモンズのイメージ

第五中学校 改築イメージ



外観鳥瞰図

既存の緑の環境を継承・発展する森に包まれた学校



ラーニングコモンズに面した大階段（五中ステップ）

※図は全て現時点でのイメージです

仮設校舎を建設しています

令和4年2月より第一中学校・第五中学校の校地内に仮設校舎を建設しています。仮設校舎は冷暖房設備を完備し、音についても工事作業側の窓を二重窓にするなど、児童・生徒が安全で快適な学校生活を送ることができるよう、配慮しています。仮設校舎は令和4年8月頃に完成予定で、令和4年8月末から令和7年3月まで使用します。



仮設校舎教室内イメージ



仮設校舎廊下イメージ

第五小学校・井之頭小学校改築事業にも関わりがあります

令和7年度から9年度にかけて改築する第五小学校と井之頭小学校は、どちらも校地が狭く工事中校庭の確保が困難なため、第一中学校及び第五中学校の生徒が新校舎に移った後の仮設校舎を使用します。

令和4年4月現在、未就学である児童にも影響がありますので、工事の段階ごとに建て替えニュースの発行、説明会の開催などを行います。

	令和7年度	8年度	9年度
第五小学校・井之頭小学校の工事内容	旧校舎解体工事	新校舎建設本体工事	
	第一中学校・第五中学校の仮設校舎を使用		
当該年度小学校に在籍する 児童の生年月日	平成 25.4.2 ～ 平成 31.4.1	平成 26.4.2 ～ 令和 2.4.1	平成 27.4.2 ～ 令和 3.4.1

小学校高学年で教科担任制が始まります

国が、小学校高学年に対する教科担任制の導入を示したことを受け、武蔵野市立小学校でも、令和4年度より5・6年生において**特定教科における教科担任制**※を順次進めます。

義務教育9年間を見通し、これからの時代に求められる資質・能力を確実に育む教育を推進していくことを目的とするものです。

※教科担任制とは…1人の先生が特定の教科を受け持ち、複数のクラスを教える方法

Q1 なぜ、教科担任制が導入されるの？

授業の質の向上

- より深く教材研究をすることができる。
- 教科のことをよく理解した教員が、より楽しくより分かる授業を展開することができる。
- 配慮が必要な児童への指導や支援が充実する。

多面的な児童理解

- 学級担任以外の複数の教師により、多面的に児童理解ができる。
- 児童の小さな変化に気づき、必要な支援を早期に検討できる。
- 児童の心の安定を図ることができる。

教師の負担軽減

- 市講師の配置により、学級担任の授業時数の軽減が図られる。
- 教える教科が少なくなることで、授業準備の効率化が図られる。

小中学校の円滑な接続

- 中学校と同じような教科担任制に慣れることで、円滑な接続を行うことができる。
 - いわゆる中1ギャップ※の解消等が期待できる。
- ※小学校から中学校への進学において新しい生活になじめず、不登校等になること。

Q2 武蔵野市では、どのように行うの？

先生の配置等を踏まえ、各学校に合った方法で特定教科における教科担任制を実施します。

① 専科 音楽・図工（学級数に応じて家庭等）

② 学級担任間の授業交換

学年担任としてチームで子どもたちを見ています！

同じ授業を3回やることで発問や言葉かけの質が向上し、時間配分の調整も次の学級の授業に生かせます。

教科によっては、学級間で競争意識が芽生える場面があり、子どもたち同士で切磋琢磨しています。

市講師等の先生にも他の授業を担当してもらうので、時間割の調整がスムーズに行え、空き時間を確保することができます。

担任以外の先生が子どもたちのよかったところを褒めてくださるので、子どもたちのやる気もアップし、児童に関する教員間の情報交換の質と量も向上!!

困ったときに、担任以外の先生に気軽に相談する児童もいるぐらいです。

教科を任されることで強いやりがいを感じます。

同じ教科を教えている先生同士で教材研究をしたり、情報交換したりする機会が増え、教科の専門性や授業力が向上しました。また、教材・教具の準備も協力して行うので短時間で済み、効率的です。



6年2組
沖濱のり子先生 (理科)



6年1組
藤本道生先生 (社会)



6年3組
種瀬 学先生 (体育)



中島裕人指導主事

③ 市講師

武蔵野市独自

教員の担当教科の精選や持ち時数の軽減の観点から、一部の授業に単独で担当できる有資格の教員を配置しています（市教育委員会が採用）。

外国語、理科、体育、家庭、書写などを受け持ちます。

これまでも、武蔵野市では市講師の配置を活用し、小学校5・6年担任の持ち時数の削減に取り組んできました。また、学校によっては授業準備の効率化や教員の専門性を生かして授業交換を実施してきました。これまでの経験をもとに教科担任制をできるところから進めていきます。

問合せ 指導主事 TEL (60) 1898

おめでとうございます

武蔵野市教育委員会児童生徒表彰

子どもたちが自信や意欲を高めることができるよう、様々な活動で優れた成績を収めた市立小中学校の児童生徒を表彰しています。

令和3年度は次の皆さんを表彰しました（敬称略）。



受賞者の名簿

受賞者・団体	種目	受賞者・団体	種目
第一小学校吹奏楽団	吹奏楽	榊原 徳馬（大野田小5年）	水泳
第三小学校吹奏楽団	吹奏楽	津嶋 南来（本宿小6年）	サッカー
第一中学校吹奏楽部	吹奏楽	深田 真央（第一中1年）	ピアノ
鶴沢 啓（境南小1年）	地図	橋本 夏奈（第四中1年）	水泳
鶴沢 雄（境南小1年）	地図	紺野 あすか（第五中2年）	管楽器
杉本 愛莉（第二小2年）	ピアノ	北嘉多 莉歩（第六中2年）	書道
榊原 光莉（大野田小2年）	水泳	山田 詞音（第四中3年）	陸上競技
伊藤 駿（第二小5年）	書道	小森 香穂（第五中3年）	水泳
山崎 隼翔（大野田小5年）	水泳	鈴木 伽望（第六中3年）	水球

問合せ 教育企画課 教育企画係 TEL (60)1894

武蔵野市子ども図書館文芸賞

応募いただいた1,019点の作品の中から、審査の結果、令和3年度は次の皆さんの作品が選ばれました（敬称略）。受賞作品は、図書館で配布している作品集に掲載します。



受賞者の名簿

	部 門	賞	学校・学年	氏名		部 門	賞	学校・学年	氏名
創作 A 部門 小説等	全学年	金	第二中 1 年	浅沼 春佳	読書 A 部門 感想文	全学年	金	吉祥女子中 1 年	篠見 祐希
	小1～3年の部	銀	第五小 3 年	八重畑玲菜		小1～3年の部	銀	成蹊小 3 年	松本 真祐
	小4～6年の部	銀	第五小 6 年	佐藤 在		小4～6年の部	銀	成蹊小 6 年	六田 真歩
	中学生の部	銀	第四中 2 年	井上 伶		中学生の部	銀	第五中 2 年	永井 朔弥
	全学年	特別賞	第五中 1 年	亀山 隼人		全学年	特別賞	成蹊小 2 年	吉田 英生
創作 B 部門 詩	全学年	金	第四中 1 年	高野 航志	読書 B 部門 POP 等	全学年	金	成蹊小 1 年	金子もあな
	小1～3年の部	銀	桐朋小 2 年	近藤 芽衣		小1～3年の部	銀	成蹊小 3 年	金子ひなの
	中学生の部	銀	第四中 1 年	齋藤 凜歩		中学生の部	銀	第四中 1 年	菊地 丈琉
	全学年	特別賞	吉祥女子中 1 年	桑子 詩乃		全学年	特別賞	第四中 1 年	渡辺玲央奈

問合せ 中央図書館 TEL (51) 5145

歴史館大学ってなんだろう？

武蔵野ふるさと歴史館では毎年講座歴史館大学を開講しています。

歴史館大学では、毎年5月から翌年の3月まで年10回、考古学・民俗学・歴史学(中世・近世)・アーカイブズ学の5種類のコースを開講しています。歴史館大学で専門的な知識と技術を学んだ方々が、学芸員と対等な立場で歴史館をサポートしています。

令和3年度に開講した「東国の中世」を紹介します。

鎌倉時代に制定された御成敗式目に、戦国時代の僧侶が語句の意味や補足事項を付した注釈書を、受講生の皆さんと一緒に輪読しました。御成敗式目がつくられた鎌倉時代の社会規範を知ることができるとともに、私たちが鎌倉時代を視る目とは異なる、戦国時代の人から見た鎌倉時代を知ることができるのです。

本コースは令和4年度も開講の予定です。



武蔵野ふるさと歴史館
学芸員 木村 遊



チャレンジ！御成敗式目
第十二条
一 悪口之咎事
二 悪口(人を悪く言う・罵ることの咎事)

右闘殺基起自悪口、

其重者被處流罪、

其輕者可被召籠也、

(其の重き者は流罪に處せられ、)

(其の輕き者は召し籠めらる)

(「半に入れられる」べきなり、)

問注之時吐悪口者、

問注(「裁判」の時悪口を吐かば、)

可被付論所於敵人、

(論所(「係争の地」を敵人に付けらるべし、)

又論所事無其理者、

可被沒收他所領、

(他の所領を沒收せらるべし、)

若無所帶者、

可被處流罪也、

(若し所帶(「所領等」無くんば、

時代背景がわかる！

鎌倉時代の武士は、悪口がもとになって刃傷沙汰にも発展するような争いを起こしていました。また、所領は重要な収益源となっており、その権利が侵されることは一大事だったのです。所領に関する訴訟の最中に相手を罵る行為は、もともとの裁判結果に関わらず敗訴、つまり所領を手放すことになってしまうため、悪口は当時の武士にとって重い罪だったのだと推察されます。

令和4年度の歴史館大学は、5月より開講予定です。詳しくは武蔵野ふるさと歴史館のHPや市報等をご確認ください

問合せ 武蔵野ふるさと歴史館 TEL (53) 1811

中学生が 教育長と懇談

市立中学校2年生の代表が、教育長と学校生活のことなどについて意見交換をしました。

令和3年12月3日に参加した皆さん▶



教育委員会の会議

1月～3月

■主な議案

- 武蔵野市教育委員会教育目標及び令和4年度武蔵野市教育委員会の基本方針(案)について
- 武蔵野市文化財保護条例の一部を改正する条例
- 武蔵野市立図書館条例の一部を改正する条例
- 武蔵野市立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則
- 武蔵野市立小・中学校管理職の人事について
- 第二期武蔵野市スポーツ推進計画(案)について
- 武蔵野市いじめ防止基本方針 具体的方策(案)について

■主な報告事項

- 成人式「未来をひらくはたちのつどい」について
- 教育部業務状況報告について
- 令和4年度教育費予算(案)について
- 学級編制の標準の引上げに伴う関前南小学校増築棟建設工事基本設計について



▲過去の会議の議事録

今後の定例会の予定

令和4年 4月6日(水)午後1時30分～ 5月11日(水)午前10時～
6月6日(月)午前9時30分～ 7月6日(水)午後1時30分～

※傍聴可能です。変更する場合がありますので、最新の情報はHPからご確認ください。



▲開催案内

問合せ 教育企画課 教育企画係 TEL (60) 1894

社会教育委員の会議

1月～3月

定例会等

■主な協議・報告事項

- 令和4年度補助金審査について
- 協議報告書(令和2～3年度)について
- 東京都市町村社会教育委員連絡協議会、理事会等について
- 関東甲信越静社会教育研究大会東京大会第13回実行委員会について
- 武蔵野市教育委員会教育目標及び令和4年度武蔵野市教育委員会の基本方針について

社会教育委員だより「こもれび」

社会教育委員の活動を広く知っていただくために、年2回発行しています。



問合せ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL (60) 1902

武蔵野市生きる力を育む 幼児教育振興検討会議の 報告書がまとまりました。



▲報告書本編

市内の全ての子どもによりよい育ちと最善の利益の保障を目指して、市の「生きる力を育む幼児教育」の基本的な考え方、具体的な取組みの方向性について検討したものです。

「武蔵野市の幼児教育で大切にしたいこと」(報告書より抜粋)

- ① 身近な大人からの愛情と信頼に包まれる中で、安心して自分を発揮する力(自己肯定感)
- ② 心身の健康が守られる中で、自分のことは自分でしようとする力(心身の健康・基本的生活習慣の自立)
- ③ 生活や遊びの中で様々なものに出会い、心を動かし、自ら関わろうとする力(感性と主体性)
- ④ 好奇心や探究心を発揮し、試行錯誤しながら諦めずに取り組む力(目標に向かって持続する力)
- ⑤ 他者と協同する面白さと喜びを感じ、関わる力(協同性)

シンポジウムの開催等、幼児教育施設と小学校の連携の場の設置など、具体的な取組みを進める予定です。

問合せ 子ども育成課 保育幼稚園係 TEL (60) 1854

生涯学習事業への補助金申請を募集します

市民全般を対象とする生涯学習事業、子どもを対象とする文化・スポーツ・体験活動事業にかかる経費を補助します。

募集期間：4月1日(金)～15日(金)
午後5時まで

詳細は市ホームページをご覧ください。



問合せ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL (60) 1902

子育てや学校生活で悩んでいる方へ

教育支援センターでは、専門の相談員(臨床心理士)が、子育て、心や身体の発達、いじめ、不登校などの相談をお受けします。

教育相談 ☎0422-60-1899

所在地：吉祥寺北町4-11-37

受付：月～金曜日(祝日除く)9：00～17：00

